



学校だより

平成28年6月14日
四日市市立小山田小学校

いよいよプールの季節



【写真】上2枚は、6月14日のプール開きの様子。下は6月2日のプール掃除の様子。

10日ほど前に、この地方も梅雨入りしました。

毎日雨が續くと子どもたちは外遊びができなくなり、気持ちもしめりがちになります。元気がありあまって教室やろうかで暴れたり走り回ったりしないように、雨の日の遊びをみんなで考えて上手に過ごしてほしいと思います。

そんな中、6月14日(火)にプール開きがあり、いよいよプールの季節となりました。お天気に恵まれた初日は、1・5年生が入りました。「つめたあい！」大きな歓声を上げてシャワーを浴びた後、さっそくプールに入ってキャーキャー楽しく水遊びをしました。

梅雨時は天候判断が難しいです。登校時に雨が降っていても、条件がよくなってプールに入れることがあります。逆に、雨が降っていなくても気温や水温が低いために入れないこともあります。どちらかわからないときは、万が一を考えてプールの用意をもってくださいますようお願いいたします。保護者の皆さまには、お子さまの健康管理とプールカードの提出をよろしくお願いいたします。

ところで、ついこの間まで濃い緑色だったプールの水がすっかりきれいになっていますが、なぜでしょう？実は、6月2日(木)に5・6年生がプール掃除してくれたのです。6年生は、ぬかるみに足をとられないように気をつけながらプールの中で床や壁をきれいに磨いてくれました。5年生は、プールサイドや更衣室・トイレなどをきれいにしてくれました。他の学年の皆さんは、5・6年生への感謝の気持ちを忘れずに、プールの時間を楽しんでほしいと思います。

学校公開・授業参観ありがとうございました！6月3日(金)

少し前のこととなりますが、6月3日(金)の学校公開・授業参観には多数ご参加いただきありがとうございました。4月の授業参観時よりも落ち着いて学習に取り組む子どもたちの姿をご覧いただけたことと思います。

授業参観後の学級懇談会では、どの教室でも担任を囲んで終始和やかな雰囲気でお話し合いを進めていただきました。学習面や生活面での様子を交流したり悩みを出し合ったりなど、同じ学年の子をもつ親同士が横のつながりを深めていただく機会となったのではないのでしょうか。

今後も、このような学校公開日を予定しています。保護者や地域の皆さま方には、子どもたちの様子をご覧いただくとともに、学校教育に関する様々なご意見をいただけると幸いです。

また、当日、東昇降口ではPTA役員の皆さんと児童会運営委員による熊本大震災募金がありました。皆さまからたくさんのご協力をいただきましたことを改めて感謝申し上げます。『情けは人の為ならず』ということわざがあります。「情けは相手の為になるだけでなく、いずれ巡り巡って自分に恩恵が返ってくるのだから、誰にでも親切にせよ」という教えです。人の役に立ちたい、自分にできることはないかと考えて起こす行動は、人との間に強い絆(きずな)を築き、いつか自分自身を支えてくれる日が来るのかもしれないね。

募金ご協力お願いしまあす!!



お知らせ 6月25日(土)親子除草について

6月25日(土)の親子除草では、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

6月9日付PTA配布文書「第1回親子除草のご案内」では、予備日が7月4日(土)となっておりますが、正しくは7月2日(土)ですので訂正してお詫び申し上げます。

なお、持ち物の軍手について、親子で活動ができるように、保護者用とお子さま用を別にご用意いただきたいと思ひます。



おはよう！ またあした！ おやまだっ子通信

やったあ！ だいじょうぶ？



小山田小学校長

HEFアーリン先生 英語の授業

各学年の外国語活動の時間は、毎回ではありませんが、HEF(派遣業者からの英語指導員)アーリン先生が学級担任とともに指導しています。



フィリピン出身のアーリン先生は、日本在住17年目ということで日本語も話されますが、授業はほとんど英語で進めていただいています。

英語での対話を中心として、ゲームや体を使った活動を取り入れて、楽しみながら英語に親しむように工夫してもらっています。明るく元気に接していただき、子どもたちも楽しそうです。

アーリン先生からは、言葉だけでなく、外国の文化や生活習慣などについても学ぶことができるというと思います。

《これからの外国語学習について》

文部科学省では、グローバル化への対応などから、小・中・高を通じて育てるべき資質や能力を見通して、「英語を使って何ができるか」という観点で学習内容の検討を進めています。

小学校の中学年では、外国語学習への動機づけを高めるために、体験的に「聞くこと」「話すこと」を中心とした活動を行い、言語や文化に慣れ親しむことをねらいとします。高学年では、中学校との接続がスムーズになるように、教科としての外国語を設置することが検討されています。



学校図書司書によるパネルシアター



6月7日(火)の20分休みに図書室でパネルシアター『3びきのやぎとトロルのおはなし』がありました。前期図書館まつりの取り組みとして、学校図書司書の近藤さんに演じていただきました。

集まった子どもたちは、登場人物の動きに目を輝かせてお話の世界に夢中になっていました。



トイレトーパー・ホルダー



男子トイレの個室に、写真のようなトイレトーパー・ホルダーが設置されました。

予備のペーパーを床に直接置かなくてすむように、柴田光広先生や西川範子先生が手作りで取り付けてくださいました。



『校長道場』
チャレンジャー
大かんげい！
漢字・計算・
頭の体操など
プリント問題に
挑戦して、
校長先生に
見せて下さい。



6月18日は何の日？ ～四日市空襲～

今から71年前の昭和20年6月18日、午前1時38分、四日市上空に達したB29重爆撃機89機が爆弾を投下し始めました。11,000発もの焼夷弾によって、一夜にして四日市市の35%にあたる市街地が焦土と化し、死者736人、行方不明者63人の被害を出しました。

6月18日から8月8日にかけて、9回の空襲を受け、計808人が死亡しました。

私たちは、戦争によって多くの人々が犠牲になった歴史を忘れずに、平和な世界を築いていく決意と努力を怠るべきではないと思います。



鵜の森公園『四日市空襲殉難碑』